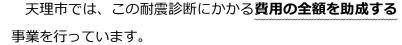
令和7年度 天理市既存木造住宅耐震診断支援事業のご案内

「耐震診断」

を受けてみませんか?

基大な被害をもたらした平成7年の阪神・淡路大震災における犠牲者の9割近くが、住宅の倒壊による圧死・窒息死によるものでした。地震から家族と財産を守るには、強いわが家にすることが不可欠です。その第一歩が、わが家の健康診断ともいえる「耐震診断」です。





◇助成の対象となる住宅〔次のすべてを満たすものが対象となります。〕

- ・市内の在来軸組構法の木造住宅で、昭和56年5月31日以前に着工されたもの
- ・延床面積がおおむね250㎡以下で、地階を除く階数が2以下のもの(長屋及び共同住宅も含む。併用住宅の場合は、延床面積の過半を居住の用に供しているもの)

◇耐震診断内容

奈良県に登録されている耐震診断員 *1 が目視による「一般診断 *2 」を行います。

- ※1 市から耐震診断員を派遣します。
- ※2 (一財)日本建築防災協会発行の『木造住宅の耐震診断と補強方法』に定める方法です。

◇診断費用及び助成の額

無料(診断費用のすべてを助成します)

◇申請の受付

令和7年5月12日(月)~ 令和7年11月28日(金) 先着順

◇募集件数

8件

◇その他

耐震診断を受ける前に、申込み手続きをしていただくことが必要です。 診断は、対象住宅1棟につき1回限り、申請者ごとに1年度に1回限りです。

■支援事業の概要

■お問合せ・お申込み

〒632-8555 天理市川原城町 605 番地

天理市役所 建築課住宅係 TEL 0743-63-1001(代表)

■耐震診断の流れ

1	事前相談	窓口は、市役所「建築課」です。
		建築確認通知書、登記事項証明書、固定資産税納税通知書など、建
		築時期等がわかる資料をお持ち下さい。
2	助成の申請	申請書等を建築課へ提出してください。
3	助成の決定	書類審査の後、対象者に助成決定通知書を送付します。
		※審査の結果、助成対象外となる場合には、不助成決定通知書を送
		付します。
4	耐震診断員決定 の連絡	奈良県に登録されている「耐震診断員」に、市役所から業務受託依
		頼をします。
		耐震診断員が決定しましたら、市役所から電話連絡いたします。
5	診断日等の調整	契約締結後、担当する耐震診断員から日程調整の電話連絡が入りま
		すので、診断日時の打合せを行って下さい。
6	耐震診断の実施	所有者立ち会いのもと、診断を行います。
7	診断結果報告	後日、耐震診断員が再度、ご自宅を訪問し、耐震診断の結果を報告
		します。併せて、診断員より耐震改修に向けてのアドバイスがあり
		ますので参考にして下さい。
		※結果報告時に診断員がアンケートを持参しますので、ご回答にご
		協力ください。

■申請時の提出書類

1	既存木造住宅耐震診断支援事業助成申請書(第1号様式)		
2	選業対象建築物の所有者が確認できる書類 (建築確認通知書、登記事項証明書、固定資産税納税通知書 等) (共有の場合にあっては、申請代表者への共有者の同意書類を添付すること。)		
3	事業対象建築物の建築時期が確認できる書類 (建築確認通知書、登記事項証明書、固定資産税納税通知書 等)		
4	事業対象建築物の外観写真(建物全体が写り、複数方向から撮影したもの)		
その他	必要に応じその他の書類の提出をお願いする場合があります。 例 所有者が死亡している場合、申請者が相続人であることが確認できる書類(戸籍等)		